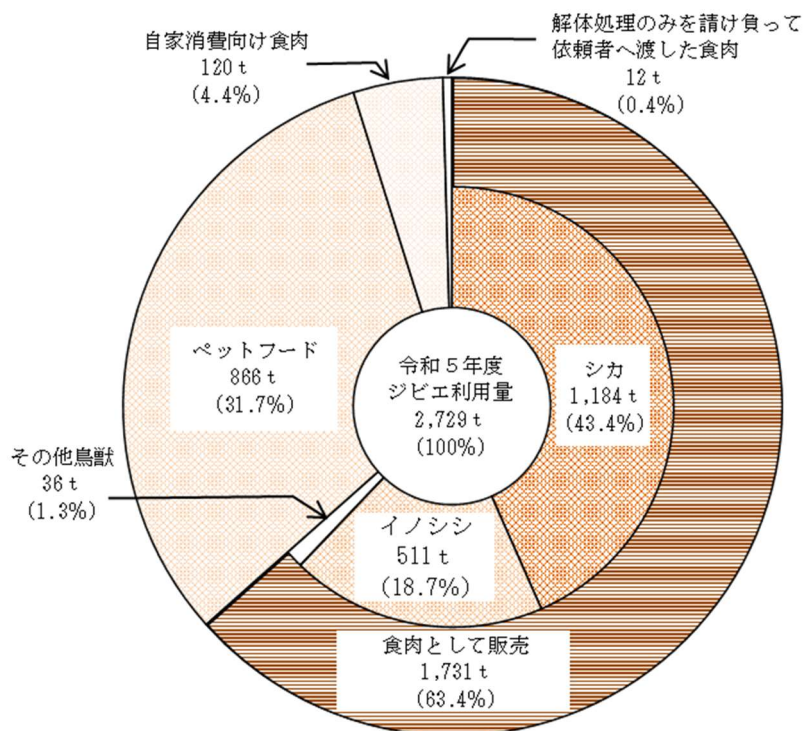


1 野生鳥獣のジビエ利用量

食肉処理施設が令和5年度に処理した野生鳥獣のジビエ利用量は2,729 tで、前年度に比べ30.9%増加した。

このうち、食肉として販売した数量は1,731 tで、前年度に比べ30.0%増加した。鳥獣種別にみると、シカが1,184 tで35.9%増加、イノシシが511 tで15.6%増加した。

図1 野生鳥獣のジビエ利用量の割合（全国）



注：構成割合については、表示単位未満を四捨五入したため、合計値と内訳の計が一致しない場合がある（以下同じ。）。

表1 野生鳥獣のジビエ利用量（全国）

単位：t

区 分	合 計	食 肉 処 理 施 設 が 販 売						解体処理の みを請け負っ て依頼者へ 渡した食肉	自家消費 向け食肉
		計	食 肉				ペ ッ ト フ ード		
			小 計	イ ノ シ シ	シ カ	その他鳥獣			
令和４年度 ５	2,085	1,996	1,332	442	871	19	664	6	83
	2,729	2,597	1,731	511	1,184	36	866	12	120
対前年度比（％）	130.9	130.1	130.0	115.6	135.9	189.5	130.4	200.0	144.6
構成割合（％）									
令和４年度 ５	100.0	95.7	63.9	21.2	41.8	0.9	31.8	0.3	4.0
	100.0	95.2	63.4	18.7	43.4	1.3	31.7	0.4	4.4

2 野生鳥獣の解体頭・羽数

食肉処理施設が処理した野生鳥獣の解体頭・羽数は18万2,627頭・羽で、前年度に比べ15.6%増加した。

鳥獣種別にみると、イノシシが3万9,918頭で10.6%増加、シカが12万1,117頭で11.2%増加した。

図2 野生鳥獣の解体頭・羽数（全国）

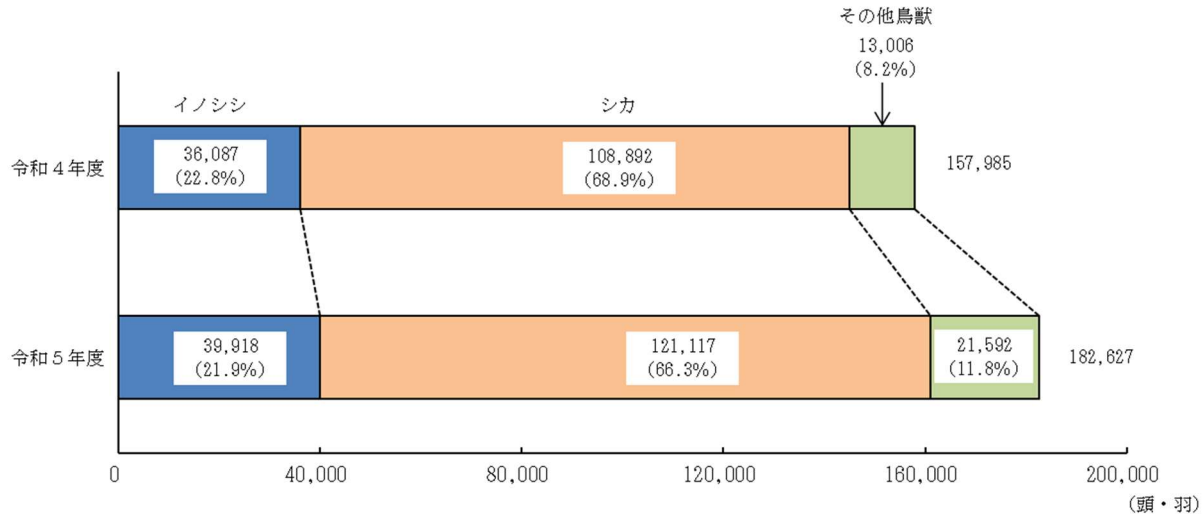


表2 野生鳥獣の解体頭・羽数（全国）

区 分	計	イノシシ	シカ	そ の 他 鳥 獣			
				小 計	クマ	鳥 類	そ の 他
令和4年度	頭・羽 157,985	頭 36,087	頭 108,892	頭・羽 13,006	頭 239	羽 11,365	頭・羽 1,402
5	182,627	39,918	121,117	21,592	664	18,718	2,210
対前年度比 (%)	115.6	110.6	111.2	166.0	277.8	164.7	157.6
構成割合 (%)							
令和4年度	100.0	22.8	68.9	8.2	0.2	7.2	0.9
5	100.0	21.9	66.3	11.8	0.4	10.2	1.2

表3 （参考）捕獲頭数に占める食肉等に利用された頭数の推移（全国）

区 分	計			イノシシ			シカ		
	捕獲頭数 ① = ③ + ⑤	解体頭数 ② = ④ + ⑥	利用率 ② / ①	捕獲頭数 ③	解体頭数 ④	利用率 ④ / ③	捕獲頭数 ⑤	解体頭数 ⑥	利用率 ⑥ / ⑤
令和元年度	1,243,500	116,350	9.4	640,600	34,481	5.4	602,900	81,869	13.6
2	1,353,700	120,609	8.9	678,900	34,769	5.1	674,800	85,840	12.7
3	1,253,600	128,699	10.3	528,600	29,666	5.6	725,000	99,033	13.7
4	1,306,900	144,979	11.1	590,100	36,087	6.1	716,800	108,892	15.2
5	1,244,700	161,035	12.9	522,000	39,918	7.6	722,700	121,117	16.8

資料：「捕獲頭数」は狩猟及び有害捕獲等によるイノシシ、シカの捕獲頭数（環境省調べ）であり、「解体頭数」は「野生鳥獣資源利用実態調査」の結果である。

注1：「捕獲頭数」の値は速報値である。

2：計はイノシシとシカの合計であり、「その他鳥獣」は含まない。

3 野生鳥獣を処理して得た金額

食肉処理施設で野生鳥獣を処理して得た金額は54億500万円で、前年度に比べ32.6%増加した。

このうち、食肉の販売金額は44億400万円で、前年度に比べ28.9%増加した。鳥獣種別にみると、イノシシが16億4,400万円で15.1%増加、シカが25億7,100万円で36.3%増加した。

表4 野生鳥獣を処理して得た金額（全国）

単位：100万円

区 分	合 計	販 売 金 額										解 体 処 理 の 請 負 料 金
		計	食 肉				食 肉 以 外					
			小 計	イノシシ	シ カ	その他鳥 獣	小 計	ペ ッ ト フ ード	皮 革	鹿角製品 (鹿茸等)	そ の 他	
令 和 4 年 度	4, 075	4, 066	3, 416	1, 428	1, 886	102	650	627	8	4	11	9
5	5, 405	5, 399	4, 404	1, 644	2, 571	189	995	888	14	90	3	6
対前年度比(%)	132. 6	132. 8	128. 9	115. 1	136. 3	185. 3	153. 1	141. 6	175. 0	2, 250. 0	27.3	66. 7
構成割合(%)												
令 和 4 年 度	100. 0	99. 8	83. 8	35. 0	46. 3	2. 5	16. 0	15. 4	0. 2	0. 1	0. 3	0. 2
5	100. 0	99. 9	81. 5	30. 4	47. 6	3. 5	18. 4	16. 4	0. 3	1. 7	0. 1	0. 1

4 卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別販売価格

食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別の1kg当たりの販売価格は、イノシシが3,158円で、前年度と比べ2.4%減少、シカが2,163円で9.0%増加した。

表5 卸売・小売に販売した食肉の鳥獣種別販売価格（全国）

単位：円/kg

区 分	イ ノ シ シ	シ カ	そ の 他 鳥 獣
令和4年度	3,234	1,985	4,330
5	3,158	2,163	4,753
対前年度比(%)	97.6	109.0	109.8

5 卸売・小売に販売した食肉の販売先別の販売数量

食肉処理施設が卸売・小売に販売した食肉の販売数量は1,466 t で、前年度に比べ24.6%増加した。

販売先別にみると、卸売業者への販売数量が461 t（31.4%）と最も多く、次いで外食産業への販売数量が406 t（27.7%）、消費者への直接販売数量が192 t（13.1%）であった。

図3 卸売・小売に販売した食肉の販売先別の販売数量割合（全国）

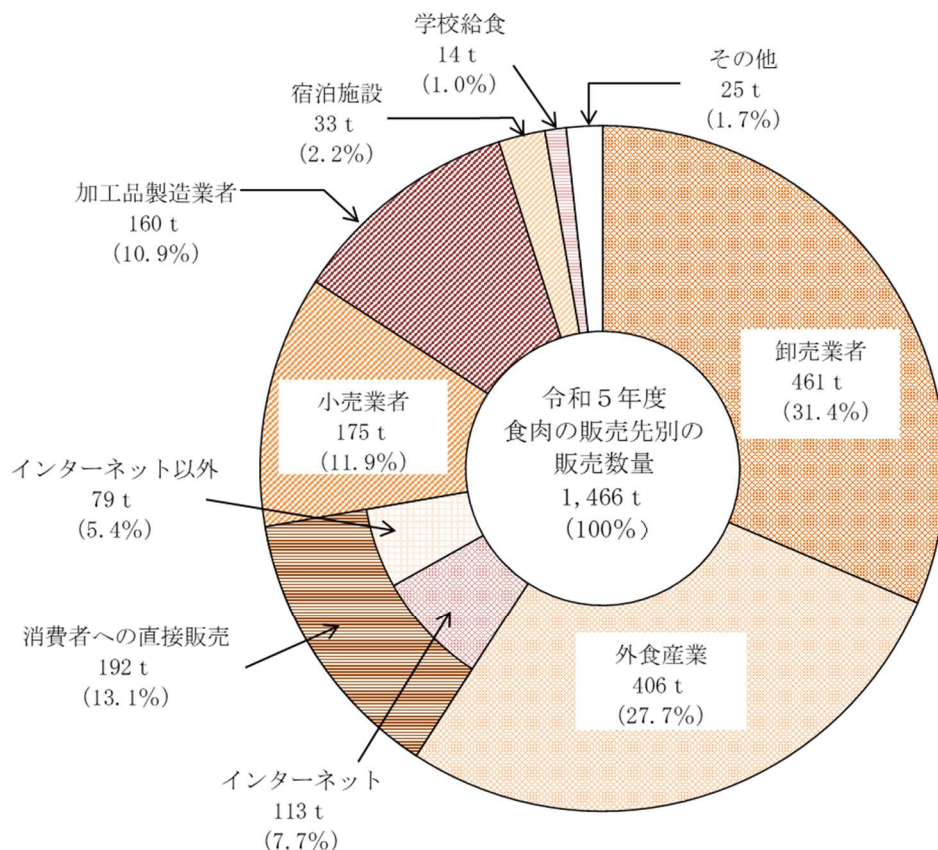


表6 卸売・小売に販売した食肉の販売先別の販売数量（全国）

単位：t										
区 分	計	卸 売 業 者	小 売 業 者	加 工 品 製 造 業 者	外 食 産 業	宿 泊 施 設	消 費 者 へ の 直 接 販 売	イ ン タ ー ネ ッ ト	学 校 給 食	そ の 他
令和4年度	1,177	329	161	102	282	37	219	92	15	32
5	1,466	461	175	160	406	33	192	113	14	25
対前年度比 (%)	124.6	140.1	108.7	157.1	144.0	88.2	87.7	122.6	96.0	79.6
構成割合 (%)										
令和4年度	100.0	28.0	13.7	8.6	24.0	3.1	18.6	7.8	1.3	2.7
5	100.0	31.4	11.9	10.9	27.7	2.2	13.1	7.7	1.0	1.7

注：対前年度比及び構成割合については、統計表の数値（原数）を用いて計算している（以下表6から8まで同じ。）。

表7 卸売・小売に販売したイノシシの食肉の販売先別の販売数量（全国）

単位：t										
区 分	計	卸 売 業 者	小 売 業 者	加 工 品 製 造 業 者	外 食 産 業	宿 泊 施 設	消費者への 直 接 販 売	イン ター ネ ッ ト	学 校 給 食	そ の 他
令和4年度	384	93	53	21	90	14	97	34	6	11
5	461	144	53	37	113	12	83	47	5	15
対前年度比（%）	119.9	155.3	99.8	173.2	124.8	88.4	85.9	137.3	76.9	140.5
構成割合（%）										
令和4年度	100.0	24.1	13.7	5.5	23.5	3.5	25.2	9.0	1.7	2.8
5	100.0	31.2	11.4	7.9	24.5	2.6	18.0	10.3	1.1	3.2

表8 卸売・小売に販売したシカの食肉の販売先別の販売数量（全国）

単位：t										
区 分	計	卸 売 業 者	小 売 業 者	加 工 品 製 造 業 者	外 食 産 業	宿 泊 施 設	消費者への 直 接 販 売	イン ター ネ ッ ト	学 校 給 食	そ の 他
令和4年度	776	230	108	80	185	23	120	57	8	21
5	973	303	121	122	281	20	107	64	9	10
対前年度比（%）	125.3	131.8	112.2	151.9	151.2	88.1	88.7	113.1	110.8	49.1
構成割合（%）										
令和4年度	100.0	29.6	13.9	10.3	23.9	3.0	15.5	7.3	1.1	2.7
5	100.0	31.1	12.4	12.5	28.8	2.1	10.9	6.6	1.0	1.1

6 解体頭・羽数規模別食肉処理施設数

野生鳥獣の解体頭・羽数規模別に食肉処理施設数をみると、50頭・羽数以下が361施設と最も多く、全体の約5割を占めた。

一方、1,001頭・羽数以上の階層では、1,001～1,500頭・羽数が16施設（2.1%）、1,501頭・羽数以上が26施設（3.4%）であった。

図4 解体頭・羽数規模別食肉処理施設数の割合（全国）

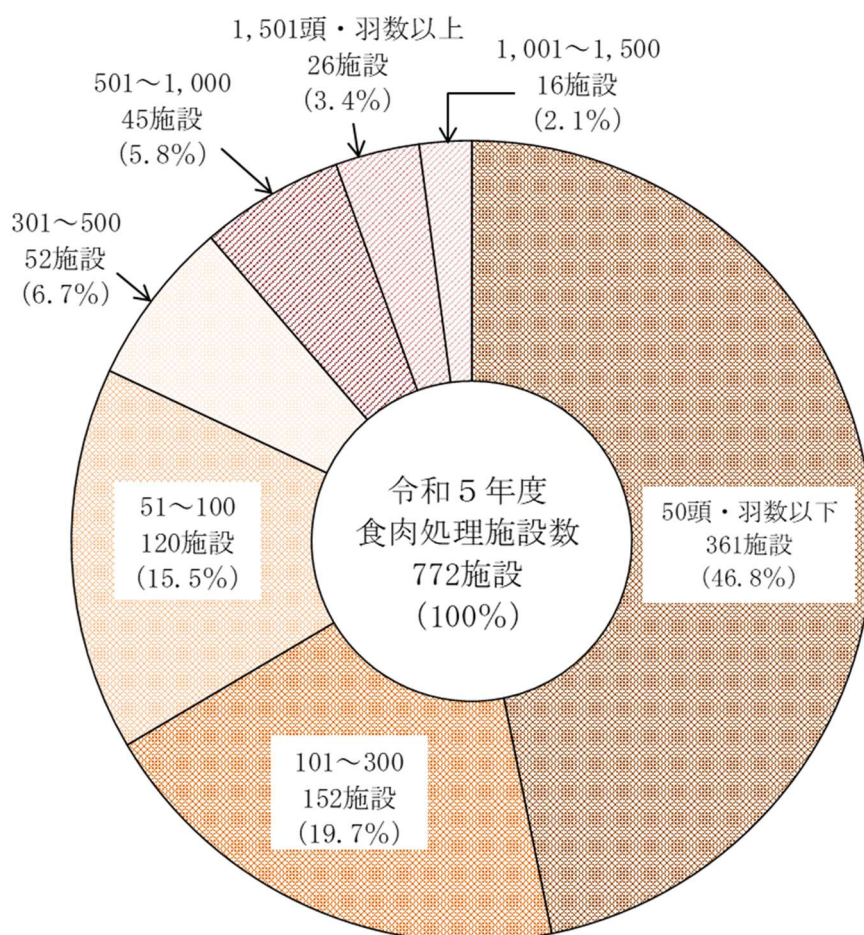


表9 解体頭・羽数規模別食肉処理施設数（全国）

区 分	単 位：施 設							
	計	50頭・羽数以下	51～100	101～300	301～500	501～1,000	1,001～1,500	1,501頭・羽数以上
令和4年度	750	350	121	150	56	43	11	19
5	772	361	120	152	52	45	16	26
対前年度比 (%)	102.9	103.1	99.2	101.3	92.9	104.7	145.5	136.8
構成割合 (%)								
令和4年度	100.0	46.7	16.1	20.0	7.5	5.7	1.5	2.5
5	100.0	46.8	15.5	19.7	6.7	5.8	2.1	3.4